

《承認済》

第6回 碓井中学校区小中一体型校施設整備協議会 会議録

1. 審議会等の名称 平成30年度 碓井中学校区小中一体型校施設整備協議会
2. 開催日時 平成30年12月20日(木) 19:00～20:11
3. 開催場所 碓井小学校2階 グルメルーム
4. 公開又は非公開の別 公開
5. 非公開の理由(会議を非公開とした場合のみ)
6. 出席者
 - (1) 委員
会長 末吉進一
副会長 高松美紀
委員 山口朝光、北村晃一、中村一宏、松隈進、永田秀彦
藤井隆昭、福田豊彦、石場広規、笠原浩司
 - *欠席委員1名 田中豊和
 - (2) 事務局
学校教育課長 柴田きよみ、学校教育課参事 大森雅明、学校教育課長補佐 北冨真治、
学校教育課長補佐 赤坂晋、教育企画係長 山本匡貴、教育企画係 中島貴祐
教育企画係 山口陽子
 - (3) 関係者
※碓井中学校区・稲築中学校区小中一体型校施設整備基本計画策定業務受託業者
株式会社 海渡設計
7. 傍聴人数(会議を公開した場合のみ) 0人
8. 議題及び協議の内容

【議題】

- 1 公立図書館併設の利点と課題について
- 2 空間計画、平面計画について
- 3 その他

【協議の内容】

- 1 公立図書館併設の利点と課題について
○公立図書館併設の利点と課題について、資料9に沿って説明を行った。(事務局)
- 2 空間計画、平面計画について
○小中一体型校における教室形状について、参考5に沿って報告を行った。(事務局)
○碓井中学校区の空間計画、平面計画について、協議を行った。
- 3 その他

○2月の協議会日程について、説明を行った。(事務局)

説明を受け、協議を行い、次のような質問や意見が出た。(委員)

○図書館の入口が道路に面していれば、直接入って来れるので子どもにとって安全と思うが、配置案では道路に面していない。その場合の動線の確保はどのように考えているのか。

→碓井小学校の形状からいくと現在の正門を頂点に東西に道路が下っているため、道路に面した建物は建てにくい。よって、図書館を車両進入口に最も近い位置に配置し一般の入口と学校の入口は必ず分けたいと考えている。(事務局)

○具体的に図書館の運営時間は決まっているのか。これからなのか。

→まだどうなるのかわからない。公立図書館になるので他とそろえる形になるのではないかと。(事務局)

○図書館が遅くまで開いていると、不審者の校舎への侵入が考えられるため、照明などで明るくしてほしい。

○校舎の形状については、先生方が一番身近で感じられるため、先生方としっかり協議していただきたい。

○嘉麻市では一体型校舎が初めてなので飯塚市の小中一貫校の先生方に、施設面でのアンケートをとってみてはどうか。

○平面図ではなかなかイメージが湧かない。

→学校の先生方が使うにあたっての意見については、基本設計時に意見交換していきたい。(事務局)

○基本設計の時期はいつぐらいになるのか。

→2月末を目途に答申をまとめていただき、その意見を基本計画に反映させたい。その後、対象校区での説明会を行い、基本計画を策定し、基本設計に移っていくため、早くても夏ぐらいになるのではないかと。(事務局)

○学校側も教育委員会と意見交換していきたい。

○現在、協議会とは別に碓井小学校と碓井中学校の代表で一体型校の開校に向けての話し合いの場を設けている。今後も、教育内容面などについて密に協議していきたい。

○この協議会では、校舎の形状まで決めなくても良いのではないかと。基本設計の中でより良い形状を決めてもらいたい。

○形状に関しては、プロが考えた設計が一番良いと思う。子どもたちが一番使いやすい、教育効果が上がるようなものを作ってもらいたい。

○A案は校舎に囲まれた運動場で良いと思う。B案は運動場を臨時駐車場として利用することも可能だと思う。そういったそれぞれの特徴や利点の意見を出し合って、それを考慮した建物を基本設計で決めてもらう方向性が良いのではないかと。

9. 配布資料

- (1) レジユメ
- (2) 第4回碓井中学校区小中一体型校施設整備協議会 会議録
- (3) 第5回碓井中学校区小中一体型校施設整備協議会 会議録
- (4) 第6回碓井中学校区小中一体型校施設整備協議会 資料
【資料9】公共図書館併設の利点と課題について
【参考5】小中一体型校における教室形状について
- (5) 碓井中学校区小中一体型校施設整備協議会日程（予定）
- (6) 第7回碓井中学校区小中一体型校施設整備協議会の開催について